

コンサート
あなたの街の演奏会

TOYOTA COMMUNITY CONCERT

第1475回

ムジークフェストなら 2014 参加

奈良交響楽団 第60回記念定期演奏会

2014年6月22日(日) 13:30開演 12:30開場
(12:50よりロビーコンサートを開催します)

奈良県文化会館国際ホール(近鉄奈良駅より徒歩5分)

ブラームス ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品77
ブルックナー 交響曲第6番イ長調

客演指揮 関谷弘志
ヴァイオリン ギオルギ・バブアゼ

入場料1,000円(全席自由)
(お願い:未就学児の入場はお断りいたしております)

奈良交響楽団
60th

今回は、当団にとって60回目の記念定期演奏会です。

曲目もそれに相応しい作品を選びました。

独奏に関西フィルでコンサートマスターを務めておられるG. バブアゼ氏を

お迎えしてのブラームスのヴァイオリン協奏曲は、

内容、規模ともヴァイオリン協奏曲の最高峰とも呼ぶべき作品です。

もう一曲は、ブルックナーの交響曲第6番です。

5番と7番の間に挟まれて、知名度はいまひとつですが、ブルックナー内熟期に

作曲されたまぎれもない傑作です。

大曲2曲を1回の演奏会で演奏するのは、奈良響初の試みです。ご期待下さい。



ムジークフェストなら

photo by RYOJI YAMAGUCHI

主催:奈良交響楽団 協賛:奈良県トヨタ販売会社グループ・トヨタ自動車株式会社

協力:公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟 後援:奈良県、NHK奈良放送局、奈良労音

チケット前売り:奈良県文化情報センター(0742-22-0200) ローソンチケット(Lコード:52084)

お問い合わせ先:奈良交響楽団事務局 0742-24-5354(鳥居方) 奈良交響楽団公式サイト <http://homepage2.nifty.com/narakyo/>

トヨタ自動車とトヨタ販売会社グループは、アマチュアオーケストラ活動を応援しています。

トヨタコミュニティコンサートの情報はインターネットでより詳しくご覧いただけます。 www.toyota.co.jp/tcc/





1973年創立。奈良市を本拠地とするアマチュアオーケストラで、現在約65名の団員で活動しております。団員は、学生、会社員、主婦など、様々な職業や年代の音楽好きで構成されています。年2回の定期演奏会を中心に、過去には、中国の上海や西安、国内では北海道への演奏旅行や高知交響楽団との合同演奏会、奈良県十津川村への訪問演奏などを行ってきました。また、小学校への訪問演奏や無料のファミリーコンサート等、様々な活動を通じて、団員相互の親睦と地域社会の音楽文化の発展に寄与することを目的とし、「みんなで作るオーケストラ」「継続は力」をモットーに、団員全員力を合わせて活動しています。

家族ご招待



今回、ムジークフェストなら 2014 参加を記念して、小中学生・高校生を含むご家族をご招待いたします。(1家族5名様、お申し込みの先着50組まで。)

奈良で行われる音楽祭に家族みんなで参加する絶好のチャンスです。奮ってご応募ください。

応募方法、詳細は奈良交響楽団公式サイトをご覧ください。
(<http://homepage2.nifty.com/narakyo/>)

ここ10年間の定期演奏会では、ブルックナーやマーラーの交響曲などの大曲や、奈良では初めての上演となるプッチーニのオペラ《トゥーランドット》を演奏、2008年2月の第50回記念定期演奏会では、世界的ピアニストであるハン・カヤ氏をドイツより招き、シューマンのピアノ協奏曲を演奏しました。加えて、2011年12月にはナレーションを入れた音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」を取り上げるなど、活動内容も益々多彩になって参りました。私たちは、地元、奈良県の音楽文化の向上を目指して、一般にあまり演奏されることのない曲も積極的に取り上げつつ、お客様にクラシック音楽の魅力をお伝えできるよう、独自のプログラムに挑戦して参ります。

2003年:「社会を明るくする運動」近畿地方更生保護委員会委員長感謝状受賞
2005年:「社会を明るくする運動」法務大臣感謝状受賞

ロビーでの併設展 『音楽のちから “音楽を楽しもう!”』 ~音楽療法士による展示と体験~

2011年12月の展示に引き続き、今回も「音楽のちから」をテーマに音楽療法士による音楽療法のあれこれをご紹介します。お客様と身近に対話しながら、音楽療法の様子や音楽療法で使われる歌や楽器と一緒に奏で人と心のハーモニーを感じて下さい。

NARA SYMPHONY ORCHESTRA 60th REGULAR CONCERT

Sunday, June 22, 2014, 1:30 pm

International Hall at NARA prefectural cultural Hall
Brahms/Violin Concert in D major op. 77
Bruckner/Symphony No. 6 in A major

Tickets: ¥1,000 (All Seats Non-Reserved)
Lawson Ticket L Code: 52084 (http://l-tike.com/guide/loppe_english.html)
*Pre-school children are not allowed in the concert hall

関谷 弘志 Hiroshi Sekiya, conductor

1980年フランスに渡り、国立ストラスブール音楽院、並びにパリ・エコールノルマルのフルート科を卒業。帰国後、大阪センチュリー交響楽団(現日本センチュリー)に入団、2年間フルート奏者を務める。退団後指揮を志し、東京音楽大学指揮科に給費特待生として入学。広上淳一、三石精一両氏に師事。96年同校卒業。1997年仙台フィルハーモニー管弦楽団の副指揮者に就任。1999年から5年間オーケストラアンサンブル金沢の専属指揮者を務める。リスボン国際指揮者コンクール入賞。プロコフィエフ国際コンクール、並びにカトビツェ(ポーランド)国際コンクールにおいて受賞。これまでにロシアシンフォニーオーケストラ、リスボンメトロポリタンオーケストラ、ハイファシンフォニー(イスラエル)、ポーランド放送響、グルノーブル室内管など海外のほか、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティーフィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、京都フィルハーモニー、日本センチュリー交響楽団、大阪市音楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団等、国内外のオーケストラに多数客演。



ギオルギ・ババアゼ George Babadze, violin

61年グルジア国トビリシ生まれ。国立トビリシ音楽院にてヴァイオリンをシウカシュヴィリ教授に師事。また在学中よりモスクワにてボロディン弦楽四重奏団のベルリンスキー氏に弦楽四重奏を学ぶ。卒業後は研究科を経て大学院に進み、指揮法をオディセイ・ディミトリアディー氏に師事。同時に88年より2年間バトゥミ市交響楽団の指揮者を務める。90年よりグルジア音楽協会室内管弦楽団の芸術監督および首席指揮者を務め、フランス、ドイツへ演奏旅行。93年にイタリアへ渡りオーケストラのヴァイオリン奏者として諸都市で演奏する傍ら、グルジア弦楽四重奏団のメンバーとしても活躍。96年9月大阪シンフォニカー交響楽団のコンサートマスターとして来日。98年トビリシ弦楽四重奏団を結成。01年10月関西フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任。02年4月より京都市立芸術大学ヴァイオリン専攻非常勤講師も務める。04年7月グルジアの保養地ボルジョミで開催された国際音楽祭に参加、グルジア国立室内合奏団を指揮し好評を得る。12月には同合奏団を率いてドイツ演奏旅行を成功させる。06年1月にはグルジア国立歌劇場の客演指揮者に就任し、ますますの活躍が期待されている。



定期会員募集のご案内

奈良交響楽団では定期会員の制度を設けています。現在200名を超える皆さまにご加入いただいております。より気軽にオーケストラを楽しんでみませんか?

会費: 一口1,500円

お申し込み方法: 2つの方法があります。

- ・演奏会当日ロビーに設けている「定期会員受付」にて現金でお申し込みください。
- ・郵便振替用紙による振込み
通信欄に「定期会員入会希望」と明記の上、下記口座にお振込みください。
口座番号: 01010-5-46737 加入者名: 奈良交響楽団

団員募集のお知らせ

奈良交響楽団では団員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。
●募集パート ヴァイオリン、ヴィオラ、コントラバス、ファゴット、トランペット
●練習日時 原則として毎週日曜日 午後6時~9時(不定期ですが集中練習、合宿などがあります)
●練習場所 奈良市中部公民館(近鉄奈良駅から徒歩5分。JR奈良駅から徒歩10分) ほか
お問い合わせ: <http://homepage2.nifty.com/narakyo/>

- ・特典1 2回分の定期演奏会のチケットを2枚ずつお送りします。
- ・特典2 不定期に開催するファミリーコンサート等のご案内をいち早くさせていただきます。またご希望の方には、練習の見学も随時お受けしております。
- ・特典3 チケットを送付する際に、様々なクラシック音楽の情報や団内の様子などがよくわかる情報誌をお送りします。